



NPO PTPL “ともいき” 便り No.61

平成 26 年（2014 年）10 月 8 日発行

■寒露（かんろ） 10 月 8 日から 10 月 22 日までの節気

台風一過、10 月 6 日は後の月、十三夜を愛でることができました。ご覧になった方も多いと思います。しみじみ眺めてみると、十三夜の月はかなり楕円形。左下が欠けているだけでこんなにも面長になるのかと不思議に思いました。8 日は月食が見られるようです。月についてるきょうこの頃です。

さて、節気は「寒露」に入りました。「山野はすっかり秋らしく、朝晩はさわやか」なころとなりました。八百屋さんの柿の色の美しいこと。昨日は栗を食べました。半分は栗ごはん。半分は茹でて二つに割ってスプーンで食べました。後の月は、栗の収穫時季なので「栗名月」と言われますが、旬の食材はとてもおいしいです。

今朝、近所の神社に行ったら、ギンナンがたくさん落ちていました。ギンナンの皮は黄色くてもう熟しています。それにしても、なぜこんな強烈なおいをしていのでしょうか。臭いのは皮の汁で、おまけに素手でさわるとかぶれます。皮は「実を食べるなよ」と一生懸命に主張しているようです。これから、街路樹のイチョウの葉が少しずつ黄色く染まっていきます。楽しみです。葉は普通は葉先のほうから色を変えてゆくそうです。でも緑色のまま落ちてしまった葉は、柄のほうから黄色くなるそうです。面白いですね。また、メスの木とオスの木は、葉がおちて枝の向きを見ると違いがわかるのだそうです。枝が上を向いているとオス。横にはっているのがメス。冬、葉が落ちたら近くのイチョウの木を観察してみようと思います。

9 月末に山形県高島町に行ってきました。一面田んぼで、まわりをぐるりと山々が取り囲んでいるのどかな町です。敬愛する浜田広介先生の故郷です。浜田先生の作品「黄金の稲束」を連想させるような、黄金色の稲が風に波打って

いる様子がとても美しくてぼんやりと見とれてしまいました。刈り取られた稲は天日乾燥をするために杭掛されていきました。旅館でいただいた新米のおいしかったこと！漬物とご飯で何杯でもいけそうでしたが、やっとのことで2杯でがまんしました。

10月15日(水)～17日(金)は、神嘗祭(かんなめさい)です。「ともいき暦」(<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2014/>)によりますと、「この祭りは天照大御神が天上の高天原において、新嘗を食したという「古事記」の神話に由来し、その年に収穫した新穀を由貴(ゆき:清浄な、穢れのないという意)の大御饌(おおみけ:神に奉る食事)として、天照大御神に奉る祭りであり、その年の豊穰を感謝する祭り」とあります。伊勢神宮の数ある祭儀の中でも一番の大祭だそうです。新米がおいしい時期。作ってくれた人たちに感謝して味わいたいと思います。そして、くれぐれも食べ過ぎないように気をつけたいと思います。

気持ちのよい季節です。皆様、お元気でお過ごしください。

すとう あさえ (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事)

■ ともいき・ともうみ雑感彼是

○秋麗(あきうらら)。こんな一日を机に向かっているのは惜しい気がして来ます。

○友人より新米をいただきました。新米、今年米(ことしまい)、おかずは何もありません。炊き立てのこの香り、このひかり。

夕飯にはキノコを入れて混ぜご飯。

○紅葉が目立ってきました。秋真っ盛りです。

秋の日が燦々と差し、照り輝いている紅葉を形容して照葉(てりは)と呼ぶそうです。

○台風18号が去ったら、来週は台風19号、10月中旬というのに台風とは。明治のころは台風という言葉はなく、「野分け」と呼ばれていました。「野分け」というと自然と共に生きる「ともいき」が感じられますが、「台風」というと自然と「対峙」しているように感じられます。

○10月6日は十三夜。10月8日は満月で皆既月食です。赤黒い月が見られるとよいですね。

自然の大いなる回帰循環する姿、想像してください。

この広い宇宙で、太陽、地球、月が一直線に並ぶ今夜です。

○赤トンボを見ましたか。去年は今頃見たのですが、今年はまだ姿を見ませんね。赤トンボが見られますように。

○もし、神社がなかったら東京にこんなに多くの森が残存していなかっただろうと考えます。

神社は日本人の精神生活の基盤なのだろうと思います。

○2014年のノーベル物理学賞に日本人の3人が受賞、自然災害による暗いニュースが多い中それらを打ち消すかのように、日本中が大いに沸き立ちました。



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■ 事務局だより

●10月7日、嬉しいニュースが飛び込んできました。それは、2014年のノーベル物理学賞に青色発光ダイオード（LED）を開発した赤崎勇・名城大終身教授、天野浩・名古屋大教授、米カリフォルニア大サンタバーバラ校の中村修二教授の3氏が選ばれたというニュースです。

ノーベル賞という一般人には、その研究内容がなかなかピンと来ませんが、LEDはすでに、その研究・技術の成果が実際に携帯電話などの身近な商品として市場に出ていて、馴染みがあるということに新鮮さを感じます。そしてLEDが環境的にも、また電力不足の国・地域に貢献するということの発明を日本人が成しえたということは、日本人としてとても誇らしく思います。

●125代と84代つづく両家の結婚式

10月5日（日）、今上天皇の従弟にあたる故 高円宮憲仁親王 の次女典子さまと 出雲大社 権宮司の千家国麿さんの結婚式が 島根県出雲市の 出雲大社の 拝殿で行われました。

今上天皇が第125代、出雲大社の現宮司の 千家尊祐 さんが第84代と、まさに日本ならではの綿々と続く両家の結婚式です。

典子さまは、大垂髪（おすべらかし）という髪型、赤色の小桂（こうちぎ）に、紫色の長袴（ながばかま）といった平安朝のスタイル、千家さんは衣冠姿で結婚式に臨まれました。平安期の歴史絵巻を見るような結婚式が行われる日本っていいですね。

● Facebook「ともいきぐらし」(<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>)
「おらが富士計画 ふるさと富士山探し」(<https://www.facebook.com/oragafuji>)
「ジャパネスク」のサイト (<http://japanesque.pw/>) をご覧ください。そしてご意見、ご感想をお寄せください。お待ちしております。

■お問い合わせは

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-18 虎ノ門興業ビル7階

電話：03-6205-7503 FAX：03-6205-7504

Email：info@plantatree.gr.jp

※ただ今、メール機能に障害が起こり、復旧に少々時間がかかります。皆様にはご不便をおかけしておりますが、なにとぞご了承ください。